

議会 だより



鳴門市
NARUTO CITY

発行／鳴門市議会
編集／議会広報委員会
発刊／2025年(令和7年)3月1日



<https://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

目次

令和6年第1回臨時会の議決結果	②
令和6年第4回定例会の議決結果	③
意見書、議会広報番組出演	④
委員会審査	⑤～⑥
一般質問	⑦～⑪
委員会構成	⑫
会派構成、議場議席図	⑬
みんなで徹底しよう「三ない運動」	⑭
議長・副議長公務(1月)、ご意見箱	⑮
令和7年鳴門市議会新体制、 令和7年第1回定例会の日程	⑯

表敬訪問

● 鳴門中学校陸上部
全国大会出場(走幅跳)
高内 奏叶さん



● 大麻中学校卓球部
全国大会出場
勝浦 寛紀さん



《 令和 6 年 第 1 回臨時会の提出議案と議決結果 》

議案番号	案 件	議決結果	所管の委員会
議案第84号	専決処分の承認について（令和 6 年度鳴門市一般会計補正予算（第 6 号））	承 認	予算決算
議案第85号	工事請負契約の締結について（鳴門市文化会館耐震改修事業）	原案可決	文化会館耐震改修事業工事請負契約審査特別委員会

委員会審査

《予算決算委員会》

●議案第84号 専決処分の承認について（令和 6 年度鳴門市一般会計補正予算（第 6 号））

衆議院が解散となり、10月27日に投開票が行われた第50回衆議院議員総選挙にかかる各種経費について計上した。事務執行上、急を要したことから補正予算の専決処分を行ったため、議会の承認を求めるもの。

【質疑】新庁舎になって初めての期日前投票であったが、期日前投票の結果は。

【答弁】期日前投票者数は、本庁舎での投票が全11日間で1万363人、堀江公民館での投票が全6日間で1,265人であった。期日前投票者数の合計は1万1,628人となり、全投票者数の約50%を占めた。

《文化会館耐震改修事業工事請負契約審査特別委員会》

●議案第85号 工事請負契約の締結について（鳴門市文化会館耐震改修事業）

鳴門市文化会館耐震改修事業の工事請負契約を締結することについて、議会の議決を求めるもの。

【質疑】今後、資材の高騰や人材の確保など社会的な問題が考えられる中で、さらなる増額が懸念される。契約内容はどのようになっているのか。

【答弁】物価スライドについては、契約書に物価スライド条項を記載し適正に運用するよう、以前より国から県や市に通知されている。公共工事の品質確保の促進に関する法律の趣旨に基づいて、限られた予算の中でどのように対応していくか、協議をしながら進めていきたい。



【特別委員会とは…】

2つ以上の常任委員会の所管にまたがる事項の審査や、常任委員会・議会運営委員会のほかに特定の事件を審査する必要があると認められる場合に、議会の議決によって設置され、その事件の調査や審査が終われば消滅します。

本市議会では、より慎重な審査を行うことを目的に、特別委員会が設置されています。

《 令和 6 年 第 4 回定例会の議決結果 》

議案番号	案 件	議決結果	所管の 委員会
議案第71号	令和 5 年度鳴門市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定	予算決算
議案第72号	令和 5 年度鳴門市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第73号	令和 5 年度鳴門市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第74号	令和 5 年度鳴門市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第75号	令和 5 年度鳴門市光熱水費等支出特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第76号	令和 5 年度鳴門市給与費等管理特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第77号	令和 5 年度鳴門市公債費管理特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第78号	令和 5 年度鳴門市水道事業会計決算の認定について		
議案第79号	令和 5 年度鳴門市モーターボート競走事業会計決算の認定について		
議案第80号	令和 5 年度鳴門市下水道事業会計決算の認定について		
議案第81号	令和 5 年度鳴門市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決	
議案第82号	令和 5 年度鳴門市モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金の処分について		
議案第83号	令和 5 年度鳴門市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について		
議案第86号	令和 6 年度鳴門市一般会計補正予算（第 7 号）		
議案第87号	令和 6 年度鳴門市モーターボート競走事業会計補正予算（第 1 号）	原案可決	総務文教
議案第88号	鳴門市婦人会館に係る指定管理者の指定について		
議案第89号	鳴門市青少年会館及び鳴門市市場・川崎児童館に係る指定管理者の指定について		
議案第93号	鳴門市職員諸給与条例の一部改正について		
議案第94号	鳴門市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	生活福祉
議案第90号	鳴門市体操場に係る指定管理者の指定について		
議案第91号	鳴門市ドイツ館及び鳴門市賀川豊彦記念館に係る指定管理者の指定について	原案可決	産業建設
議案第92号	鳴門市観光情報センターに係る指定管理者の指定について	原案可決	
意 第 3 号	公営競技納付金制度の廃止に関する意見書	原案可決	
許可第 1 号	鳴門市議会議長の辞職許可について	許 可	
選 第 2 号	鳴門市議会議長の選挙について	選 挙	
許可第 2 号	鳴門市議会副議長の辞職許可について	許 可	
選 第 3 号	鳴門市議会副議長の選挙について	選 挙	
許可第 3 号	議長の常任委員会委員の辞任について	許 可	
同意第 5 号	監査委員の選任について	同 意	
選 第 4 号	徳島県後期高齢者医療広域連合議員の選挙について	選 挙	

公営競技納付金制度の廃止に関する意見書

モーターボート競走事業施行者は、健全な事業運営を目指し、ファンサービスの向上はもとより、各種業務の効率化による開催経費の削減等、諸施策を積極的に推進するなど、事業の安定性の確保に全力を尽くしている。

そのような中、老朽化等による競走場等の大規模施設改善や昨今頻発している大規模災害への備え等に係る内部留保の拡充、さらには、近年問題（課題）となっているギャンブル等依存症対策やカーボンニュートラルなどといった新たな社会課題への対応に係る事業費の確保にも取り組む必要がある。

公営競技納付金制度は、昭和45年度に創設されたものであるが、これは、当時、公営競技の収益が著しい増加を示し、公営競技を実施する施行団体と非施行団体との行政水準・財政力の不均衡が問題となったため、公営競技収益の均てん化を目的に、10年間の時限措置として導入されたもので、その後、累次にわたり期限延長がなされている。

これまでに、モーターボート競走事業施行者が地方公共団体金融機構へ納付した金額は約6千億円に上り、他の公営競技施行者の納付金も含めた地方公共団体健全化基金積立金額は約9千億円以上と膨大な金額であり、ここ数年は基金への積み立ても行われるなど、十分に所期の目的は達せられたと考える。

また、公営競技納付金制度以外にも、ふるさと納税制度等新たな税制度が普及し、地方公共団体を取り巻く環境は大きく変化している。

こうしたことから、総務省におかれましては、次の事項を実現されるよう強く要請する。

1. 公営競技納付金制度を廃止すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年12月20日

鳴門市議会

※定例会で可決された意見書は、総務大臣へ送付しました。

議会広報番組出演

〔令和7年2月1日～15日にテレビ鳴門の「ようこそ鳴門市議会へ」で放送されました。〕



【藤田茂男議長 就任の挨拶】



【梶達矢副議長 就任の挨拶】

新議長・新副議長の就任の挨拶が議会広報番組で放送されました。

また、この番組には新議会広報委員も出演しました。

（令和7年1月に収録を行いました。）



【議会広報委員】

総務文教委員会

●議案第93号

鳴門市職員諸給与条例の一部改正について

●議案第94号

鳴門市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

本市職員の給与について、令和6年の人事院勧告及び徳島県人事委員会勧告に準じて改定を行うなど、所要の改正を行うもの。

【質疑】平均でどれくらい増額されるのか。

【答弁】年額で、課長級・副課長級は13万円程度、7年目程度的一般職員は36万円程度、週5日7時間15分勤務の事務補助として勤務する会計年度任用職員は35万円から44万円程度の増額となる見込みとなっている。

【質疑】若年層の上り幅が大きい改正となっているが、採用市場での競争力向上の狙いもあるのか。

【答弁】人材確保の観点から、初任給や若年層に重点を置いた改正となっている。



生活福祉委員会

●議案第90号

鳴門市体操場に係る指定管理者の指定について

鳴門市体操場に係る指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるもの。

【質疑】指定管理候補者である鳴門市体操協会の指導担当職員は、指導に関する資格を有しているのか。

【答弁】指導担当職員8名は日本スポーツ協会公認コーチや教員免許、体操競技男女1種・2種の審判などの資格を保有している。

【質疑】鳴門市体操場利用者の成果は。

【答弁】利用者から山田隆弘選手や畠田好章選手などオリンピックを多数輩出しているほか、全国大会等に出場する選手も継続的に出ていることから指導体制が整い成果が出ている。

【質疑】指定管理料の値上げの要因は。

【答弁】電気代については令和5年度下期及び令和6年度上期をベースとして計算し、人件費については市の会計年度任用職員の給与改定に合わせて増額しており、指定管理候補者にも了承を得ている。



産業建設委員会

●議案第92号

鳴門市観光情報センターに係る指定管理者の指定について

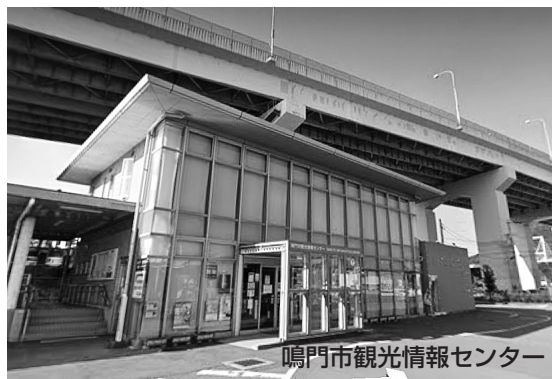
鳴門市観光情報センターに係る指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるもの。

【質疑】 指定管理者が行う業務内容

のうち、観光案内業務の状況は。

【答弁】 令和5年度は年間6907

人、令和6年度は11月末時点で6989人にに対し観光案内を行った。特に、鳴門公園方面を目的地とする方が多く、それら目的地に関する情報の発信や問い合わせに対応している。



鳴門市観光情報センター

【質疑】 観光情報の発信だけにとどまらず、鳴門市観光情報センター

周辺のハード面の整備についても重点的に行う必要があるのではないか。

【答弁】 宿泊施設の誘致について、市の観光振興計画に基づき、県と

連携しながら進めていく。また、二次交通を含め交通のあり方についても担当課と相談しながら制度や施策について考えていきたい。

予算決算委員会

●議案第86号

令和6年度鳴門市一般会計補正予算(第7号)

ごみ焼却施設の2号炉の修繕を目的とした「ごみ焼却施設修繕事業」をはじめ、「ふるさと納税寄付金推進事業」や「自立支援給付費事業」に係る補正を行うもの。

【質疑】 修繕によって生じるごみの場外搬出

についての詳細は。また、地元への説明は行うのか。

【答弁】 2号炉を修繕することによりごみの

処理能力が低下するため、処理しきれないごみを場外に搬出して処理を行う。ごみの場外搬出を行う場合、収集した袋のまま運搬車に積み替えることを想定している。今後、具体的に作業を実施する際には、環境保全協議会等に説明を行い、意見を聞きながら進めていく。



鳴門市クリーンセンター

【質疑】 今後の施設の長寿命化についての考えは。

【答弁】 鳴門市クリーンセンターは稼働後16年が経過し、これまでにない修繕や更新が必要となっており、今後、修繕費用等も増加すると考えられる。現在の施設を安全に安定的に運転していくことを念頭に、必要な修繕を年次計画的に実施していきたい。

一般質問

代表質問

① 叶井 克典(会派 潮)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) 市民の生活について
- (2) 観光政策について
- (3) 社会福祉政策について

2. 教育行政について

- (1) ICT活用推進事業について
- (2) 学校給食について



② 橋本 国勝(会派 創心クラブ)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) 4期目のこれまでの総括と残り1年の抱負について
- (2) 人口減少問題について

2. 行財政運営について

- (1) 中期財政収支の見通しについて
- (2) シン・スーパー改革プランについて

3. 教育行政について

- (1) いじめ問題及び不登校児童・生徒への対応について
- (2) 中学校の部活動について

③ 宅川 靖次(会派 令和なると)

1. 市長の政治姿勢について

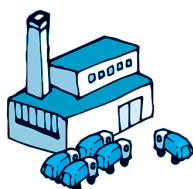
- (1) サイクリングを通じた鳴門市の魅力度の向上について
- (2) 公共交通について



④ 潮崎 憲司(会派 未来)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) 観光行政について
- (2) クリーンセンターについて



⑤ 前田ナツ子(会派 公明党)

1. 福祉行政について

- (1) 子宮頸がんを防ぐHPVワクチンについて
- (2) グリーフケアについて

2. 環境行政について

- (1) ごみ減量対策について



一般質問をテレビで見よう！

2月、6月、9月、12月に行われる本会議での一般質問は、テレビ鳴門（ケーブルテレビ）の生中継放送で見ることができます。

対応チャンネルは、

・デジタル111ch

(※チャンネルは変更される場合があります)

市西部地域の観光施策

問ドイツ村公園の除草の実施についての考えは。また、当時の収容所の様子が分かるバルトの庭にある兵舎（バラック）をドイツ村公園などに移築できないか。さらに、船本家牧

答プレミアム付商品券の発行にあたっては、現下の社会経済情勢などを踏まえ、地域経済対策なのか、市民生活支援としての施策なのかなど、事業目的に応じたより効果的な手法を研究していく。低所得者や医療、介護、教育、子育て支援など、本市の物価高騰対策全体における交付金の配分やより有効な活用方法の観点から総合的に検討していく。

問プレミアム付商品券など、少し工夫をした物価高騰対策事業の実施ができないか。

物価高騰対策



会派 潮
かない かつのり
叶井 克典



板東俘虜収容所跡

答ドイツ村公園は、地域の方々の協力に加え、必要に応じ、草刈り業務を外部委託するなどの追加の対応を行っている。今後においても、地域の方々と連携を図りながら、可能な限り良好な環境を保てるよう努めていく。

収容所兵舎の新たな施設の移築は、経費などの面から実現は難しいと考えているが、板東俘虜収容所の歴史を後世に継承するための調査や記録方法などについて検討していく。船本家牧舎の移築は、維持管理も含め多くの経費を要することから実現は難しいと考えているが、引き続き歴史を知るための貴重な資料として、さまざまな方法での活用を進めていく。

舎も移築して観光資源の一つにはできないか。



会派 創心クラブ
はしもと くにかつ
橋本 国勝

市政運営

問 今後のまちづくりの展開は。

答 令和9年6月中のオープンを目指しスタートを切った文化会館耐震改修事業の推進や新しいスポーツ施設の整備、鳴門駅周辺一帯の再開発、学区制廃止を見据えた市内高等学校の魅力化・特色化、行財政改革のより一層強力な推進などを通して、人口減少局面においても持続発展可能なまちの実現に向け、ソフト・ハード両面から積極果敢にチャレンジしていく。

要望 新たな事業推進やイベントの実施にあたっては、鳴門市の将来の人口予測や費用対効果、歳入見込などから不要不急の事業を見極めた上で事業展開してほしい。

令和7年度の当初予算

問 令和7年度当初予算の編成方針は。

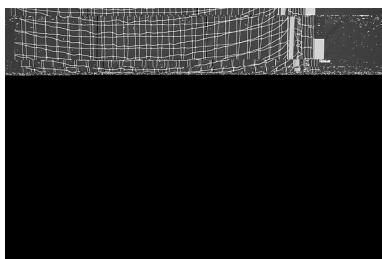
答 歳出増加の抑制を実効あるもの

とし、限られた財源の効率的な配分と予算の重点化を図るため、一般行政費と事務管理経費についてはマインス3%のシーリングを設定し、事業の見直しを促す。イベントやセミナーなどの見直しとして、開催の目的や効果を十分に検討し、明確な効果がないものは廃止を前提に検討するとともに、民間主導のイベントへの移行や補助、協力等の支援を行うなど、公民連携の取組を積極的に推進する。

中学校の部活動

問 課題と今後の取り組みは。

答 学校単位で部活動を維持できない部の増加や指導員不足などの課題がある。専門的な指導者の確保、教員の負担軽減に努めており、令和6年度からは、人材バンクを設置している。多くの人材が集まるよう広報しながら持続可能な部活動のあり方を検討する。



会派 令和なると
たかかわ やすじ
宅川 靖次

サイクリングを通じた魅力度の向上

問 市内のサイクリングコースなどを活用した本市の魅力度の向上に向けた取り組みの考えは。

答 11月をサイクリング月間に設定し、初心者などの裾野拡大を目的としたサイクリングイベントを実施しているほか、民間事業者が実施するレンタルサイクルの拠点整備やサイクリストに優しい宿の整備に係る事業を対象とした補助制度の創設など、サイクリスト受入環境整備にも取り組んでいる。



今後においては、協定を締結しているメリダジャパン株式会社との連携のほか、今年度設置したサイクルアンバサダー制度を積極的に活用

しながら、魅力ある新しいサイクリングコースやサイクリングスポットを創出し、SNSなどを通じて広く発信することで本市の魅力向上につなげていく。

公共交通の

今後の対応と方向性

問 公共交通空白地域への今後の対応と方向性は。また、運転免許証返納後のタクシー運賃割引などの支援制度の状況は。

答 地域公共交通計画に基づき、大麻町の一部の地域などに存在する交通空白地域をはじめ、交通に不便を感じている他の地域についても、矢倉地区や島田地区での移動支援をモデルケースとして、行政、事業者、住民が一体となった取り組みを進めていく。

返納者に対するタクシー運賃割引などの支援制度については、徳島県が令和2年から継続して実施している。この支援制度は、自主返納した際に交付される運転経歴証明書を提示することにより、県内の約460店舗で生活に関連したさまざまなサービスを受けることができる制度である。

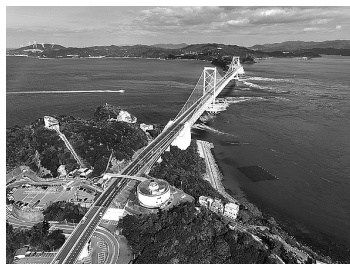


会派 未来
しおざき けんじ
潮崎 憲司

オープンゲート構想

問 南部ゲートの道の駅「くるくるなると」および中央ゲートの高速鳴門における観光客の動向を把握しているのか。

答 道の駅「くるくるなると」の利用実態調査では、休日利用者の7割から8割が県外からの来訪者であることや、アンケート回答者の3割が他の市内観光地に訪問予定であることなどがわかった。また、高速鳴門付近での聞き取り調査では、利用者約8割が県外客であった。今後も、第2期鳴門市観光振興計画に基づき観光客の動態データなどの収集・分析に努め、ニーズに応じた情報発信やサービスの提供を図るなど、滞在期間の延伸や観光消費



鳴門公園

費額の増加に結び付けていきたい。

5つのゲート間の 交通利便性の向上

問 主要観光スポットへのアクセスについての課題や公共交通機関との連携は。

答 観光スポット間などの交通アクセスが不便であるなど、二次交通の脆弱性が課題と考えていることから、現在、市内の駅やバス停などの交通結節点を中心に路線バスやタクシーなどと接続し、乗り継ぎを前提とした効率的なネットワークの構築に向けて検討している。

16年経過した クリーンセンター

問 現施設を維持した場合と新施設を建設した場合のコスト比較は。

答 現在のごみ焼却施設は設備を適切に管理・修繕することで安定して稼働しており、年次計画的に設備を更新することで当面の間は安定的な稼働を継続できると考えているため、新施設建設の検討はしていない。今後も安定した稼働が継続できるように、適切な運転管理と施設管理に努めていく。



会派 公明党
まえだ なつこ
前田 ナツ子

HPVワクチン接種率向上、 キャッチアップ接種の推進状況

問 HPVワクチン接種の積極的勧奨が令和4年度より再開され、同時に16歳から27歳までの公費接種を逃した女性を対象に無料のキャッチアップ接種が実施されている。本市の接種率向上の取り組みは。

答 定期接種については、令和4年4月に中学一年生から高校一年生までの女子に対し個別に接種勧奨通知を送付しており、以降は毎年、新中学一年生に対し接種勧奨通知を送付するとともに、学校を通じた接種案内の配布なども行っている。キャッチアップ接種の対象者に対しても、令和4年度から毎年、接種勧奨を行っている。



周産期グリーフケアの 取り組み

問 流産・死産・人工妊娠中絶といっ

た周産期の死を含め、病気や事故で子どもを亡くした家族への支援の考えは。

答 こども家庭センター「ネウボラ」において、公認心理師などが状況に合わせて、電話連絡、家庭訪問を行う中で丁寧な相談支援を行っている。また、県内の自助グループの紹介などを行っている。今後も一人ひとりに寄り添った切れ目のない支援体制の充実を図っていく。

家庭ごみの減量対策

問 地球温暖化対策になる家庭系ごみの削減と減量対策として、生ごみ処理機キエーロの補助制度導入の考えは。

答 減量に向けた取り組みとして、くらしの中でのごみ減量の啓発や生ごみを堆肥化するコンポストのあっせん、電気式生ごみ処理機の購入費補助、EMはかしの無料配布などを行っている。

また、民間事業者と連携した電気式生ごみ処理機の貸し出しサービスも開始した。生ごみ処理機キエーロの補助制度の導入については、今後、調査研究していく。

個人質問

①上田 公司

1. 危機管理体制について
 - (1) 災害対策について
2. 避難所について
 - (1) 避難所運営について
3. 防災士について
 - (1) 役割強化について



②小西 努

1. 南海トラフ地震等の大規模災害への対策について
 - (1) 公助について
 - (2) 共助について



③長濱 賢一

1. 人口減少対策について
 - (1) コンパクトシティの推進について
 - (2) 交流人口・関係人口について
 - (3) 中心市街地の活性化について
2. 観光振興について
 - (1) 第2期鳴門市観光振興計画について
3. 鳴門市文化会館について
 - (1) 鳴門市文化会館耐震改修事業について



令和6年12月12日撮影

〈現在の議場議席図については、P13をご覧ください〉

問 避難者受入や支援側の連携体制が

避難所の効率的な運営

い。

【答】デジタルツインは、防災分野のみならず、さまざまな分野での活用が見込める新技術であり、今後、導入コストの調査や既存のハザードマップとの運用に係るランニングコストとの比較検討などを踏まえ、防災DXの取り組みの一環として検討したい。

【問】ドローンは、災害時の被害確認などで利用されているが、収集したデータを基にデジタルツインで3D化すれば、平常時における橋や構造物などのシミュレーションやメンテナンス、文化遺産などの資源の保全、そして鳥獣被害対策といった多様なジャンルにおいて、より少ない人員やコスト・時間で効率的な行政運営が可能になる。市としてもデジタルツインの活用を検討しては。

デジタルツインのフェーズフリーな活用



うえだ こうじ
上田 公司

十分でなければ、二次被害の発生に繋がる。市として、タブレット端末を活用した受付体制や情報発信、避難所における生活用水や飲料水の確保、そして自主防災会や防災士、そして医療関係者を加えた一体的な支援体制の構築や課題抽出の機会を設けてはと提案するが。



WOTA

【答】QRコードを活用した受付やAI通訳機、透明ディスプレイなどの技術の活用については、今後の避難所DXの推進の中で検討していく。また、地下式給水栓や水を循環させ生活用として利用できるWOTAなどの先進的な設備などについても、個々の避難施設の状況などを踏まえながら、多様な避難者に配慮した検討を進める。そして、医療関係者との連携についても、合同防災訓練や研修会などを通じて、防災士会や自主防災会などとの一体的な支援体制の構築や課題抽出の機会を検討する。



こにし
つとむ
小西 努
(潮)

南海トラフ地震などの 大規模災害への対策

問 災害時協力井戸の取り組み内容は。

答 災害時の生活用水確保策の一つとして、令和6年10月より災害時協力井戸の登録事業を開始した。これは、市内の個人や企業などの所有する井戸を災害時協力井戸として登録いただき、災害による断水時に地域の方々の生活用水を確保することを目的とした取り組みである。現在18件の申請がある。今後も災害時協力井戸の登録数の向上に努める。

共助の取り組みの強化

問 自主防災会などの地域コミュニティによる共助の取り組みについて、今後の対応は。

答 今後の南海トラフ地震対策を検討するにあたり、共助の取り組みの強化が必要であると考えている。これまで実施してきた自主防災会

などへの活動の補助事業のほか、自主防災会と自治振興会など、他の地域コミュニティとの連携による地域防災をさらに促進していく。

一方で、地域コミュニティには、組織の高齢化や担い手不足といった問題があり、防災の取り組みにおいても意識の差があり、災害発生のことだけを考えて平時からの備えをしておくことは難しい側面がある。昨年度から開催している鳴門市フェーズフリーフェスティバルは、今年度、わくわく冬パークとの同時開催を予定しており、さまざまな世代の方が交流し、楽しみながら防災を考えるきっかけとなるよう取り組んでいく。



フェーズフリーフェスティバル（令和6年12月15日）

人口減少社会における まちづくり



ながはま
けんいち
長濱 賢一
(創心クラブ)

問 本市は、止まらない少子化・人口減少への対策として、また、持続可能な縮小社会の創造に向けた持続発展可能なまちづくりを目指して、都市計画マスタープランの大幅な見直しおよび立地適正化計画の策定を行った。コンパクトシティを推進するための具体的施策や今後の方針、鳴門駅周辺の再開発について問う。

答 コンパクトシティ推進については、具体的施策として、若者の移住や定住を促進するために交付している定住促進住宅取得補助金において、令和5年度より居住誘導区域内に住居を取得した際に補助金額を10万円加算する制度を設けている。さらに、都市のスポンジ化の解消に向けては、今ある資源を民間主導、公民連携の手法で変えていくリノベーションまちづくりの検討を進めている。

鳴門駅周辺については、本市の顔

としてふさわしい基盤整備や再開発などによる土地利用の高度化を推進することにより回遊しやすく便利な市街地形成を実現するため、整備手法などの検討を始めた。

要望 第1期総合戦略から人口減少対策と地方創生に取り組みながら、いまだ十分な効果が生まれていないことへの反省と分析を行い、EBPMによりデータやエビデンスの集積と分析、KPIの明示をした第3期総合戦略策定を要望する。そのために、シンクタンク機能を持つ組織の設置を提案する。また、鳴門駅周辺の再開発については、大道商店街組合が2年前からワークショップなどを開催しており、今年度末には、谷通りの国道までの延伸や、駅西への屋内プールやアリーナの誘致、地元高校の魅力をアップするための学生寮の整備などを提案する予定となっている。既に民間の機運は熟成しているため、公的なまちづくり協議会の設立を強く要望する。





■新しい委員会構成■

(R7.2.28現在)

委員会とは、議案などを専門的・能率的に審査するため、本会議の予備的審査機関として条例などにより設置しているものです。

現在、鳴門市議会では4つの常任委員会を設置し、予算や条例の制定・改廃、住民などから提出された請願の審査、所管分野の事務についての調査を行っています。

また、議会の運営について協議する議会運営委員会、議会の広報について協議する議会広報委員会を設置しているほか、特に審査が必要とされる案件がある場合には、特別委員会を設置します。

総務文教委員会

人事や財政、市税、デジタル化、総合計画、統計、公共交通、防災、消防、学校教育、社会教育などに関する事項を担当しています。

委員長	浜	盛幸
副委員長	高麗	裕之
委員	叶井	克典
	宅川	靖次
	野田	粹之
	橋本	国勝
	梶	達矢

生活福祉委員会

戸籍やスポーツ、文化、環境、国民健康保険、保健、医療、介護、人権、障がい者福祉、子育て支援などに関する事項を担当しています。

委員長	上田	公司
副委員長	小西	努
委員	東谷	伸治
	長濱	賢一
	秋岡	芳郎
	八木	亨
	東	正昇

産業建設委員会

都市計画や市営住宅、市道、下水道、浄化槽、雇用対策、企業誘致、観光、農林水産、水道、ボートレースなどに関する事項を担当しています。

委員長	圃山	俊作
副委員長	山根	巖
委員	江戸	貴志
	佐藤	絹子
	潮崎	憲司
	前田ナツ子	
	三津	良裕

予算決算委員会

市の予算・決算と監査委員が行う検査の結果に関することを担当しています。

委員長	潮崎	憲司
副委員長	前田ナツ子	
委員	議長を除く 全ての議員	



(にゃるひげ)

分担することで、より詳細で専門的な審査・調査ができるんだね。

議会運営委員会

定例会・臨時会の会期や日程、質問者の順序の調整など、議会運営の全般について協議・意見調整を図るための機関です。

委員長	東	正昇
副委員長	江戸	貴志
委員	浜	盛幸
	野田	粹之
	橋本	国勝
	八木	亨
	圃山	俊作
	潮崎	憲司

議会広報委員会

議会広報番組や議会だよりなど、議会からの情報発信に関する事項について協議するための機関です。

委員長	小西	努
副委員長	上田	公司
委員	浜	盛幸
	宅川	靖次
	八木	亨
	圃山	俊作
	江戸	貴志
	三津	良裕

(議席順)



会 派 構 成

(R7.2.28現在)

市政に対して、同じ考えや意見を持っている議員の集まりを「会派」といいます。

【会派構成は変更する場合があります】

潮(うずしお)		
会 長	東	正昇
副会長	圃山	俊作
幹事長	叶井	克典
会 計	小西	努
会 員	藤田	茂男

創心(そうしん)クラブ		
会 長	野田	粹之
副会長	橋本	国勝
幹事長	三津	良裕
会 計	秋岡	芳郎
会 員	長濱	賢一

ナルト地方創生会		
会 長	江戸	貴志
副会長	東谷	伸治
幹事長	梶	達矢
会 員	潮崎	憲司
会 員	高麗	裕之

令和なると		
会 長	八木	亨
幹事長 兼会計	宅川	靖次
会 員	佐藤	絹子

公 明 党		
会 長	浜	盛幸
幹事長	前田	ナツ子

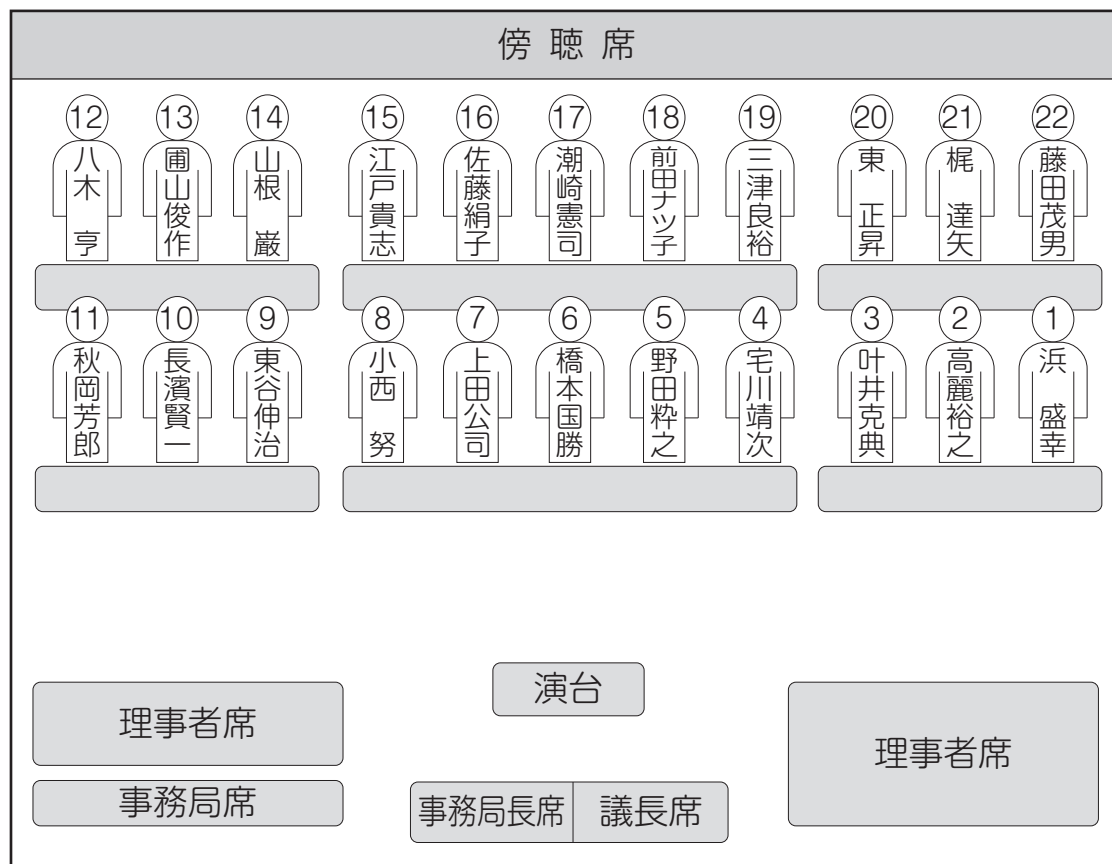
無 所 属		
	上田	公司
	山根	巖



議 場 議 席 図

(R7.2.28現在)

議場の議席は、常任委員会の改選に伴い変更されます。



鳴門市議会では先例により、議長：22番、副議長：21番、議会運営委員長：20番とされています。
その他の議員については、常任委員会を単位として1番から、総務文教委員会、生活福祉委員会、産業建設委員会の順になります。

みんなで徹底しよう「三ない運動」

政治家の寄附は禁止（贈らない）！ 政治家の寄附を求めない！ 受け取らない！

政治家の寄附は禁止！

有権者が政治家に寄附を求めることも禁止！

今年、鳴門市議会議員の選挙が行われます。

そこで皆さまに改めてご理解いただきたいのが、きれいな政治、お金のかからない政治の実現、選挙の公正の確保を目指す「三ない運動」（贈らない、求めない、受け取らない）です。

政治家が選挙区の人にお金や物を贈ることはもちろん、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることも、公職選挙法により禁止されています。

皆さ一人ひとりが寄附禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう。



※広報紙「総務省」（2024 年 12 月号）より

次の行為が禁止されています

【平時より禁止されるもの】

●政治家の寄附の禁止

政治家が選挙区内にある者に対して寄附をすることは、その時期や名義のいかんに関わらず、罰則をもって禁止されています。また、政治家以外の者が政治家の名義の寄附をすることも罰則をもって禁止されています。

●政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止

政治家に対して寄附をするよう勧誘や要求をすることも禁止されています。政治家を威迫して、あるいは政治家の当選または被選挙権を失わせる目的で勧誘や要求をすると処罰されます。政治家名義の寄附を求めることも禁止されており、威迫して求めると処罰されます。

●政治家の関係団体の寄附の禁止

政治家が役職員や構成員である団体や会社が、選挙区内にある者に対して、政治家の氏名を表示したり、氏名が類推されるような方法で寄附することは禁止されており、選挙に関して寄附をすると処罰されます。

●政治家の後援団体の寄附の禁止

政治家の後援団体（いわゆる後援会）が、選挙区内にある者に対して、後援団体の設立目的により行われる行事や事業に関する寄附以外の寄附をすると、その時期や名義のいかんに関わらず処罰されます。

【選挙に関して行うことが禁止されるもの】

●政治家の氏名等を冠した団体の寄附の禁止

政治家の氏名が表示されたり、氏名が類推されるような名称が表示されている団体が、選挙に関し、選挙区内にある者に対して寄附をすることは、名義のいかんに関わらず処罰されます。

●請負等の契約の当事者の寄附の禁止

国、地方公共団体と請負その他特別の利益を伴う契約の当事者がそれぞれの選挙に関して寄附をすることや、これらの者からそれぞれの選挙に関して寄附を受けることは、罰則をもって禁止されています。

【その他、禁止されている行為】

○政治家が選挙区内にある者に対して、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞などのあいさつ状（電報も含む）を出すことは禁止されています。

○政治家や政治家の後援団体（いわゆる後援会）が、選挙区内にある者に対して、主として挨拶を目的とする有料の広告を新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネットなどに出すと処罰されます。

総務省
ホームページ

（なるべく！選挙「寄附の禁止」）

https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.html

※詳細はお近くの選挙管理委員会までお問い合わせください。

〈鳴門市選挙管理委員会〉Tel.088-684-1178 E-Mail senkan@city.naruto.i-tokushima.jp



議長・副議長公務（1月）



鳴門地方卸売市場の初市（1月5日）



はたちの記念式典（1月11日）



鳴門市消防出初式（1月12日）



鳴門市スポーツ協会表彰式（1月26日）

ご意見箱

～議会活動に関するご意見を募集しています～

鳴門市議会では、市民の皆様からの議会活動に関する幅広いご意見をいただくため、「鳴門市議会 ご意見箱」を設置しています。

【提出方法】

次のいずれかの方法でご提出ください。

- ①鳴門市議会公式ウェブサイトの「鳴門市議会 ご意見箱」ページから「入力フォーム」に必要な事項をご入力の上、送信。
- ②鳴門市役所 本庁舎1階 待合ロビー付近に設置しているご意見箱に投函。



※ご意見に対する回答はいたしません。個人情報に配慮の上、鳴門市議会公式ウェブサイトなどで紹介させていただく場合があります。個人に対する誹謗・中傷などは、お断りいたします。



もっと議会を知りたい



【議会を動画配信で見よう】

本会議と委員会の模様は、インターネット中継と録画配信でご覧いただけます。

また、本会議の模様は、テレビ鳴門でも生放送に加え、録画放送を行っています。



【会議録をウェブサイトで見よう】

- ①「鳴門市議会」を検索。
- ②鳴門市議会公式ウェブサイト内の「会議録検索システム」からご覧になりたい会議録を検索。



《傍聴にお越しください》

令和7年第1回定例会は16ページの日程で開催予定です。

本会議、各常任委員会の傍聴に、ぜひお越しください。

・本会議…議場

（受付：西側エレベーター4階／議場入口）

※当日、受付にて氏名、住所、年齢をご記入ください。傍聴券をお渡しし、係員がご案内いたします。

・委員会…委員会室

（受付：西側エレベーター4階／議会事務局）



令和7年 鳴門市議会新体制決まる !!

令和6年12月25日に開催された第4回定例会本会議において、議長・副議長選挙および議会選出監査委員の選任が行われ、次の3名が選出されました。

また、新しい議長のもと委員会構成が変更されました。（各委員会の構成は12ページをご覧ください）



副議長
かじ たつや
梶 達矢

「一隅を照らす」精神を大切に議会運営に尽力いたします



議長
ふじた しげお
藤田 茂男

議会に新しい風を吹かせ誠心誠意取り組みます



監査委員
かない かつのり
叶井 克典

市民の皆様の立場に立ち監査に取り組みます

令和7年第1回定例会の日程（2月18日～3月18日）

日	月	火	水	木	金	土
2月16日	17	18 開会／本会議 予算決算委員会 全員協議会	19 一般質問 通告締切	20	21	22
23	24	25	26 一般質問(代表)	27 一般質問(個人)	28 一般質問(個人) 予算決算委員会 全員協議会	3月1日
2	3 総務文教委員会	4 生活福祉委員会	5 産業建設委員会	6 予算決算委員会	7	8
9	10 予算決算委員会	11 予算決算委員会	12 予算決算委員会	13	14	15
16	17 議会運営委員会 全員協議会 議会運営委員会	18 本会議／閉会	19	20	21	22

■(赤字) はケーブルテレビ中継とインターネット中継、■(緑字) はインターネット中継を行います

《議会広報委員会》

委員長：小西 努

副委員長：上田 公司

委員：浜 盛幸・宅川 靖次・八木 亨
園山 俊作・江戸 貴志・三津 良裕

編集後記

今回より議会広報委員会も新しいメンバーで企画して参ります。令和7年版は、皆様により興味を持ってご拝読いただけますよう、メンバー一同層気合いを入れて取り組みます。発行を心待ちにいただければ幸いです。（委員長：小西 努）

※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮して作成しています。